

日本空手協会 千葉県本部だより

＊令和元年度第二回審査会
令和元年9月14日（土）9時～
千葉県武道館



台風被害・損害で参加の方は少なかった。それでも会場は熱気に溢れていました。自分の身体の位置が高いという点があったので、次につなげたいと思います。佐倉支部 飯田さん
苦しい時も、めげずに前に進んで行けば、いいことがあると思います。 北総支部 廣瀬さん



うまくいった。ちょっと失敗した。色々あったと思います。形も、組手も、基本も、必ず、自分の前に相手がいると思ってしっかり目を向けるように。対人稽古は、下を見たり横を見たりしない！しっかり相手を見るように。副技術局長 市原先生
＊第三回強化稽古



厳しかったけど、優しくかった。分かりやすい稽古でした。
大網支部 中村孝太郎



謎的なことが結構学べた。違う支部と稽古して自分のできない所があったので、それを日々の練習で改善出来たらいいな。
酒々井支部 大竹君



形をいっぱいやって、勉強になりました。
花見川支部 御幡 ゆめさん



開会式

少にして学べば、則ち壯にして為すこと有り。
壯にして学べば、則ち老いて衰えず。
老にして学べば、則ち死して朽ちず。
老若男女の皆さんが、審査に臨みました。
斉藤一斎の、言志録です。空手道の稽古もこうありたいと思います。

2019. 9.14【広報 市川伯人】